

将来像原案に寄せられたご意見と、市の考え方

ゾーン	将来像原案への意見・要望内容（理由）	アンケートで寄せられた件数	現地見学会での件数	市の考え方
■原案への賛成意見				
全体	横浜市が緑地を把握し計画つくことは重要	1		
	瀬上と氷取沢の特徴にあったゾーニングで保全することに賛成	2		
	良い案、賛成		2	
奥山	良い案	1	1	
里山	良い案	2		
	基本的に落葉樹の森にすることに賛成		1	
源流	良い案	1	1	
■計画について				
全体	緑地を長く存続してほしい（ホタルのいる貴重な場所、子供に残したい）	3		近郊緑地特別保全地区なので存続します
	造成反対	1		近郊緑地特別保全地区なので造成することはありません
	絵に描いた餅、現実にはだいぶへだたりがある（猫が捨てられ、ヤマユリが盗掘されている）	1		将来計画のため、計画は現状と異なります
	文化財や文化財的な里山景観の保全の必要性と方法を明記して	1		里山景観の保全として計画に反映させました
	近郊緑地特別保全地区に限定した管理計画やモニタリングだけでは「円海山周辺の緑地の将来像」の本来意味するものにはなり得ない、限定的なものである	1		将来への課題と考えています
	計画書のトップで奥山が中心にありそれを里が囲んでいるゾーニング案が必要。ゾーニングは瀬上と氷取沢でも、奥山を囲んで里山がある図がほしい。	1		計画の中の「ゾーニングの根拠」で説明しています
■ゾーニングについて				
全体	調査は生物のすみかを把握できる時間帯に（6時すぎ、30分静止してやっと実体を表す）	1		生物によっては、その活動時間である早朝や夜間の調査も一部実施しています
	古木の枯れ木の対策をしてほしい	1		計画に反映させています
	立ち入りを制限する保護エリアの設置	1		散策路以外は原則立ち入り禁止であり、また、生物保護区の設置も提案しています
	全てではなくても、自然観察の森で名付けているような手法で愛称をつけたい	1		広場にはすでに名称があります
奥山	奥山に相応しい土砂崩れなどがおきない、作業されない安定したエリアを作って	1		植生遷移に任せる場所もあります
	奥山の言葉から受けるイメージはクマ・サル・シカなど大型哺乳類のいる、人の踏み込めない、深山幽谷、イメージと違う、里山IIとすれば？	1		「奥の山」に変更提案します。植生は深山幽谷を感じられる植生を目指しますが、人は踏み込める山にしたいと考えています。
	現状でよい	1		急に改変するわけではありません。現状のままにしておいても、林は遷移していずれば変化していきます。
里山	田圃・畑を作って（広い湿地エリアとして、米づくりがしたい、谷戸田のない里山は魂の抜けた仏のようなもの、耕作放棄による乾燥化を防ぐため、定期的に攪乱されるエリアとして、生物多様性のために）	7	1	農業による保全管理は、今回の計画の中では考えていません
	生物などにつきあい勉強させてもらうエリア	1		円海山周辺の緑地全体の目標として考えています。計画に反映させています
	里山IとIIにして、IIの目標に、かつていた「イタチ」を加えては？	1		計画に反映させます。イタチは、里山・奥山どちらにも生息しますので、両ゾーンの目標として提案しています。
	針葉樹はとところ残し、100年から200年の木に育てる（手入れされていない針葉樹林を間伐すれば落葉樹林に変わっていく）	1		年数は具体的ではありませんが、残すことを計画で提案しています
源流	かつて容易にみかけたハヤ、ヤマメ、ウナギを目標種に加えて。	1		ウナギがいるかどうかは、川の下流とのつながり方にも関係しますので、源流の環境を示す目標として対応しい種ではないと考えられます。また、ヤマメはもともと計画地には生息していなかったのではないかと考えられます。ハヤはアブラハヤを計画に加えました。
	現状でよい	1		急に改変するわけではありません。現状のままにしておいても、遷移していずれば変化します
■生物の保全について				
全体	生物がいる環境に	1		計画に反映させています。
	植物を増やした方がいい（同じ種類の花しかなかった）	1		草刈方法等によって対応するよう、計画に反映しています
	円海山緑地全体のレッドデータブックを設定し、管理や保全の指針に明示すべきだが、それができるまでは、「横浜の植物」を使う。（お金をかけずに運用できるこのような制度や運用の不備を見直す）	1		「横浜の植物」の希少植物に配慮した計画を提案しています
	外来樹木の調査をし、それらをどうするか検討すべき	1		調査済みです。対応については、計画の中に反映させています
奥山	モニタリングし、情報を蓄積してほしい	1		計画に反映させています
	在来生物のすみか尊重を	1		
	奥山用の管理が必要	1		
里山	ハンミョウ、ハグロトンボを保護してほしい（ハンミョウは草が刈られていなくなっていた）	1		ハンミョウは瀬上沢、氷取沢ともに、多数生息しています。ハグロトンボについては目標種に入れました
源流	在来生物への配慮を	1		計画に反映させています
	アブラハヤ等魚の放流をして（魚が見られないので）	1		計画地の源流には、アブラハヤなどの魚もいますので、在来の魚の保全上、外から持ち込んで放流しない方が良く考えます
	瀬上池の早急な浚渫（深い水辺の生物の生息地を奪っている）	1		現在、砂州には、計画地の中では瀬上池付近にしかない木本（ヤナギ類、ハンノキ）があり、生物多様性の保全から考えて重要と考えています。浚渫は今後検討していきます。
	瀬上沢北側の水路整備（湿地を維持して生物にとってすみよい環境を維持するため）	1		湿地の維持は計画に反映させています
	人が入る場所では、木道にするなどして、生物に配慮を	1		計画に反映させています
	氷取沢の生物保護区に材が積み上げられているため、湿地性の生物の保護ができなくなっている。材を片付けて改善を。	1		
	氷取沢の生物保護区の一部が高くなっており、湿潤な場所が道側に広がっている。池を掘り下げ、湿地を創出してほしい（以前はヒキガエルの産卵場所であったが、現在高くなって産卵場所がなくなった）	1		
	氷取沢のつきあたりの湿地は、台風などの崩落によって土砂が流れ込み、狭くなっている。杭などによって崩落を食い止めてほしい（ヒキガエル産卵場所がなくなっており、ツリフネソウの生息場所も減少している）	1		崩落を止めるための工事は、現状を大きく改変してしまいます。カエルの産卵場所を確保するために溝や池の掘り下げ、乾燥化や土砂堆積のモニタリングなどを計画に反映させました。

ゾーン	将来像原案への意見・要望内容（理由）	アンケートで寄せられた件数	現地見学会での件数	市の考え方	
■管理方法について					
全体	自然そのままに（今でも楽しい）		2	全体に急に手が入るわけではありませんが、林や草地はそのままにしておいても遷移して変化していき、今のままにとどめる部分を作るためには、管理が必要です。	
	人の手を加えずぎないで		1	計画に反映させています	
	生物への迷惑を最小限にする間伐の方策も発表してほしい		1	計画に反映させています。実際の作業は、その場所ごとにモニタリングをしながら検討していきたいと考えています。	
	急斜地対策で釜利谷で大木が切れ、モルタルで固められた。他の方法を。			住宅に面した場所など、安全管理が第一になる場所もあります	
奥山	自然そのままに		1	全体に急に改変するわけではありません	
	手入れして美林にしてほしい		1	林の遷移を促進する管理方法で対応します	
里山	ヤマグワ・ミズキは増やさないでほしい（タイワンリスの繁殖をうながす）		1	これらの木がタイワンリスの繁殖を増やしている事実はありません	
	スタジイ・アカガシが多すぎる（大気的清浄に於てはならない）		1	計画しそれほど多くないと考えています	
源流	そのままに		1	計画に反映させています	
	水と湿地の維持に心遣いした管理をしてほしい		1		
	土砂流出ないように整備してほしい		1		
	清流の保存		1		
■設備について					
全体	トイレほしい		4	以下は、別途検討していきます	
	樹名・草名札をつけてほしい（子供の教育の場として）		1		2
	道案内看板をふやしてほしい（不便だから）		1		
	これ以上道をつくらない				1
	既存の道の整備は必要最小限に				1
	道を整備してほしい（不便だから）		1		
	階段を減らして登り下りしなくていいようにしてほしい（不便だから）		1		
	水場を作してほしい（市民ボランティアの活動を円滑に進めるため）		1		
	倉庫、集会所、更衣施設など管理にかかわるインフラ整備をして（市民ボランティアの活動を円滑に進めるため）		1		
	里山や源流の山などについての掲示板の設置（市民が場所や生物の重要性を理解して愛護するため）		1		
	奥山	トイレほしい			1
源流	歩道の整備をしてほしい		1		
	瀬上沢トンボ池の取水口が土砂で埋まった後、（勝手に）改変されることがある。構造を書いた看板を設置してほしい。		1		
■利用方法について					
全体	ゴミのない山に		1		
	野草採集させてほしい		1		
	犬の立ち入り禁止区域にしてほしい（放し飼いが横行しているのので鳥・小動物・人を守ってほしい）		1		
	原則採集禁止のルールを徹底する管理体制を		1		
	観察会の頻繁な実施		1		
■システムについて					
全体	緑地の状況、生物情報をストックして発信・受信でき、管理作業者に伝えるセンター（例えば観察の森）・システムづくりを		1		
	自然へのインパクトを最小限にする啓蒙するスタッフの巡回環境教育について市民活動との協働やそのための支援を強調すべき		1		
里山	貴重な生物の情報を管理作業者に伝え、管理内容を指導するシステムづくりを		1		
	活動団体がモニタリングを本当にしているのか確認する機関が必要				
■本事業範囲外への意見・要望					
その他	中流域は柵を高くしてゴミを流すのを防いでほしい		1		
	上郷開発地域に、円海山周辺の緑地と一体の緑地であることを意識した管理を行うよう、指導すべき		1		
	保全管理計画の範囲を広げてほしい（続いている緑地を一体として保全方針をたててほしいため）		2	2	
	管理の指針を、円海山全体に摘要してほしい			1	
	円海山山頂に行く道を整備してほしい		1		
	「金沢市民の森」の将来が心配			1	